



学校だより 026
 令和5年10月6日発行
 大子町立
 袋田小学校
 ホームページ(新)
 QRコード



第1学期終業式を迎えました！

本日、10月6日(金)に第1学期の終業式を行いました。校長からは、1学期を振り返って次の内容を話しました。

- ・1学期の反省を2学期に生かすこと
- ・登下校での大きな事故やけががなかったこと
(=班長を中心に頑張って登校できたこと)
- ・学校行事をみんなで協力してがんばり、一人一人が成長したこと
- ・①挨拶、②話を聞くこと、③人のよいところを見つけること を意識して行動していること
- ・53人全員が登校できた日が24日あったこと など



子どもたちには、2学期も「互いに認め合い、思いやりをもって、みんなで協力し合って頑張ってもらいたい」と思います。来週から、すぐに2学期がスタートし、脱穀等の行事もありますが、ご理解とご支援のほど、よろしくお願いたします。

また、各ブロックの代表児童が1学期の反省を発表しました。その内容を裏面(次ページ)に掲載します。

■袋田っ子の活動■

きらきら輝く袋田っ子！

◆プランター回収◆10月2日(月) 6年生が、学校近隣に設置したプランターを回収しました！



◆元気っ子タイム◆10月3日(火) ★先週に引き続き、グラウンドで元気に活動しました。



◆愛校作業◆10月5日(木) ★花壇の草取りと体育館のパイプイスの水拭き(150周年式典のため)を行いました！



■お知らせ■

◆脱穀◆10月10日(火) 雨天16日(月)
【ねらい】

・脱穀の体験活動を通して、勤労の苦勞や収穫の喜びを味わう。

(1) 5、6年生 9:20~10:30 水田にて

①おだかけの稲を降ろして、ハーベスタで脱穀する。 ②おだの片付けをする。

(2) 3、4年生 11:00~11:50 体育館にて

①千歯こき、足踏み式脱穀機で、脱穀の体験をする。

《準備》 体操服、軍手、紅白帽子、タオル、替えの靴下(5,6年生)



1学期の反省発表（終業式）



1がつきをふりかえて

1年 W . A

わたしは、1ねんせいになるのがたのしみでした。しょうがっこうには、おねえさんがいるので、しんぱいはまったくありませんでした。にゅうがくする日をわくわくしながらまっています。

がっこうのべんきょうはたのしいです。わたしは、おんがくとずこうがすきです。

おんがくでは、ドレミでうたったり、けんぱんハーモニカでえんそうしたりしました。もっきんやハンドベルでもえんそうしました。みんなで「ひのまる」をハンドベルをつかってえんそうできてうれしかったです。

ずこうでは、えのぐをつかいました。かみねんどにえのぐをまぜて、いろんないろのねんどをつくりました。そのねんどでごちそうをつくりました。おいしそうなカレーライスやプリンがじょうずにできました。こんどは、えのぐをつかってかきたいです。

1がつきは、じかんになってもおともだちとおはなしをしていて、なかなかせきにつけないことがありました。2がつきは、じかんをまもっていきたいです。



1学期をふり返って

3年 W . Y

ぼくは、学習面で、算数のわり算をがんばりました。二けたわる一けたのわり算は、さいしょはむずかしかったけれど、くり返し練習をしたらコツがつかめてできるようになりました。反対に、もう少しがんばりたかったのは、体育のマット運動です。3年生になってそくてんを教わりましたが、なかなかうまくできなくて、あきらめそうになりました。でも、そんなときに、友だちや先生がおうえんしてくれたので、とてもうれしかったです。

また、生活面では、黒板係の仕事をわすれずにやることができました。そのときも、3年生のみんが手伝ってくれました。

2学期に向けて、ぼくは、漢字力でまん点を取れるようにしたいです。そして、学習面でも、3年生のまとめとして、せいっぱいがんばりたいと思います。



1学期をふり返って

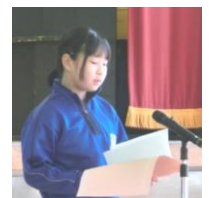
5年 S . S

私は、1学期に反省したいことが三つあります。

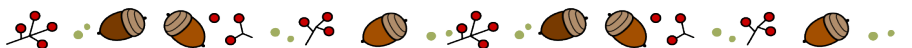
一つ目は勉強です。私は算数と社会が苦手です。算数では、計算がおそいので早く答えられるようにくり返し練習したいです。社会では、自分の意見をいうことができないので、自信をもって答えられるようにしたいです。

二つ目は生活面です。特に掃除などの目標を守れなかったので、静かにすみずみまでできるようがんばりたいです。そのため、友達とはしゃべらずに掃除場所に移動して、掃除を始められるようがんばりたいです。

三つ目は委員会です。私は図書広報委員で、決められた時間に放送することと、新聞をとじることが仕事です。放送では決められた時間にできないことがあるので、1分でもおくれずに放送できるようにになりたいです。新聞の入れわすれをしてしまうと、次の人にめいわくをかけてしまいます。だから2学期は、これらの反省を生かせるように、自分の行動に責任をもって楽しくすごせるようにしたいです。また、最高学年にむけて、しっかり準備してわすれずに仕事をできるようにしたいです。



■通信表について■



通信表は、お子さんの頑張った点を中心に言葉で述べ、学習面での習得状況を「◎、○、△」や1～3で、行動面（10項目）の達成状況を「○」で示したものです。つまり、お子さんが1学期に頑張ったところとともに、2学期に頑張るところを示したものです。

成績が予想より低かった場合は、その教科の勉強の仕方を工夫する必要があります。授業中に分かるまで頑張ることが一番大切ですが、ノートや教科書を使ったり、キュビナを使ったりするなど、宿題以外の勉強も必要です。学校で「分かる」「できる」ように頑張り、「身に付ける」ためには家庭学習が大切です。何もしないと良くはなりませんので、やることを決めて実行しましょう。まずは、授業の復習を教科書とノートを使ってやってみたり、テスト問題をやり直したりしてみましょう。